

事務事業名		国営造成施設耐震対策事業			会計	一般会計		事業種別		政策	開始	20	終了	28
H27担当課等名		農業課		H27係等名		農村振興係		H26係等名		農村振興係				
基本計画上の位置づけ		政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり										
		施策	11	支え、育む産業基盤づくり										
目的	対象(誰・何を)	1 竜西一貫水路の受益農業者及び流域住民。 2 負担金の支出先は、長野県、竜西土地改良区。												
	意図(どういう状態にするか)	国営造成施設耐震対策事業の対象となる施設(サイフォン、水路橋等)を改修することにより用水機能が維持される。												
	向上させたい上位施策の成果指標	既存農業者の産出額(農業)												
				指標名及び単位		26年度数値								
				対象指標		支払団体数		1						
				対象指標		市内組合員数(人)		1357						
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)					
	成果指標	改修完了施設数(9施設)			5	8	9	9						
	成果指標	負担金支払団体数/負担金対象団体数			1	1	1	1						
	定性目標													
事業概要	国営造成施設耐震対策事業に伴う負担金を支出する。 国営造成施設耐震対策事業 竜西地区 第1期 H21~H26 3施設 松川サイフォン、久米川サイフォン、胡麻目沢水路橋 第2期 H24~H28 6施設 市田サイフォン1号、市田サイフォン2号、臼井川サイフォン 毛賀沢水路橋、祢宜屋沢サイフォン、宮ヶ洞水路橋(天竜川サイフォン、前河原サイフォンは国直轄事業に変更)													
	事業内容													
26年度事業内容	事業内容				名称				活動指標					
	県営ため池等整備事業 県施工の竜西一貫水路の耐震対策事業 負担割合:国5/10、県3.2/10、地元負担1.8/10 地元負担割合:竜西土地改良区で4割、松川町・高森町・飯田市で6割(うち飯田市負担率65%)。 26年度事業費 180,000千円				負担金額				5,729千円					
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足								
事業費計(千円)①		14,251	12,636	5,729	3,042	(地)公共事業等債(充当率90%)								
国庫支出金														
県支出金														
起債		12,800	11,300	5,100	2,700									
その他														
一般財源		1,451	1,336	629	342									
人件費計(千円)②		143		0										
正規職員所要時間		40												
臨時職員所要時間														
総事業費①+②		14,394	12,636	5,729	3,042									
事業内容・目標達成状況の振り返り		長野県の耐震対策事業計画に従い、整備事業が進められた。												
改革改善の考え方	①問題点	受益区域の町、土地改良区との間で協議した負担割合により適正に支出することが求められている。												
	②改革提案	負担割合を遵守し、適正支出に努める。												